

領収書内訳証明書 作成例
(領収書に内訳がない場合)

中野区長 宛て

補助対象設備の設置にかかる領収書内訳証明書

発行した領収書の日付と領収書番号を記入してください。

次の顧客に発行した蓄電システムの設置にかかる領収書は、2022年4月1日付け領収書(領収書番号1111)のとおりですが、設備費及び設置工事費の内訳について、下記のとおり証明いたします。

顧客名	中野 太郎
設置場所(住居表示)	中野区中野4-8-1

設備費欄、設置工事費欄には蓄電システムの設置にかかる経費のみ記入してください。他の経費と切り分けられないものは、その他経費欄にまとめて記入してください。

蓄電システム設備費(税込)	880,000 円
蓄電システム設置工事費(税込)	330,000 円
その他経費(税込)	550,000 円
合計(税込)	1,760,000 円

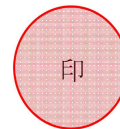
合計金額は、領収書の金額と一致

2022年4月1日

住 所 中野区中野7-9-1

会社名 △△エネルギー株式会社

代表者 代表取締役 若宮 二郎



社印または代表者印を押印

事業者様が作成する書類です。